ほどがや市民活動センター情報紙
2023.9発行　=No.52=

OURS

いつものまちで新たな一歩

保土ケ谷にある
あなたに身近な地産地消

目次

1．生活の中に地産地消を取り入れる ３Step！
2．地産地消の魅力をまちに伝える団体を紹介！
3．イベント・講座の紹介

編集発行：ほどがや市民活動センター（アワーズ）
〒240-0006 横浜市保土ケ谷区星川1-2-1
TEL：045-334-6306／FAX：045-339-5120　MAIL：toiawase@hodogaya-ours.jp

HP　Facebook

生活の中に地産地消を取り入れる 3Step！

丘陵地の多い保土ケ谷には多くの畑が点在しています。
畑でできる野菜などは市場に出荷されるのはもちろん、**20か所以上の直売所**が畑の傍らにあり、多くの区民に親しまれています。地元でとれた新鮮野菜を**安価で安心して**食卓に届けることができ、**CO２の削減**と併せ生産者と消費者を結ぶ取組が「地産地消」です。
今回は保土ケ谷区内の畑（農家さん）とつながり、その取り組みを広く紹介する活動に焦点を当て、ご紹介します！

STEP1 調べる

畑や直売所を調べてみよう！

営業日時とマップで利用しやすい！

『横浜ほどがや農作物直売所マップ』

保土ケ谷区にある畑、果樹園をより多くの人に知っていただき、
「新鮮・美味しい農作物を食べて欲しい」「頑張っている地元の農家を応援したい」
そんな気持ちから区内にある直売所を紹介しています。

詳細：公式HP【ほどがや農産物直売所マップ】検索

STEP2 食べる

保土ケ谷産野菜を買って、作って、食べてみよう！

各冊子類はアワーズでも配布しています！

『朝市街道』

買う

保土ケ谷の採れたて野菜を街道で販売！
～生産者の「顔」が見える野菜です～

日時：毎週火曜日　10：00～（売切れ次第終了）
会場：宿場そば桑名屋/スエ時計店/地域活動センタートラック/
　　WEショップ天王町店・星川店

『第２回ほどがや地産地消料理コンテスト』

作る

テーマ：ほどがや産野菜をたっぷり使った麺料理

ほどがや産野菜の「じゃがいも・小松菜・茄子・トマト・かぼちゃ」の中から1つ以上の野菜を使ったレシピを募集しています！

募集期間：10月20日（金）まで
詳細：イベント公式HP【ほどがや地産地消料理コンテスト】検索

『食べに行こう！ほどがや野菜』

食べる

区内には地産地消に賛同し、保土ケ谷産野菜を積極的に使っている飲食店がたくさんあります。「新鮮・おいしい食材で作った料理を食べて欲しい！」
「地場野菜の安全安心をお届けします」など、お店の思いを紹介する冊子です。

詳細:公式HP【食べにいこう！ほどがや野菜】検索

保土ケ谷にある地産地消の活動を調べてみると、
ひとりひとりの行動が誰かに伝わることで、団体の活動を支えたり、その積み重ねが**まちの文化**にもなっていると気づかされます。**「保土ケ谷を愛する人を増やしたい！」**を合言葉に、色んなつながりのある保土ケ谷を目指し活動する先輩たちの気持ちを大切に、地域の人と協力し合えるまちづくりに関われることは素敵ですね。まずは、日常の買い物や食事から、**保土ケ谷の文化や魅力**をつくりませんか。

地産地消の魅力を伝える団体を紹介！

STEP3 伝える

地産地消を地域に伝えよう！

★ほどがや産直便

地元の農家と連携を取って、直売所の案内マップや朝市などを企画し、地域の方に安心安全な商品を届けながら、世代を超えて交流し「まちの文化」を作る活動をしています。

★ほどじゃが焼酎の会

ほどがやの歴史的文化を地域の市民が学び、未来に残すため自主的に始めた団体です。地域の市民や企業、行政と連携をとりながら、地元の魅力を全国に発信しています。

★ほどがや産直便

～食を通した地域交流を～

ほどがや産直便
代表：渡邉さん

～活動のキッカケ～

代表の渡邉さんは、地産地消に関する市民講座に出席して、区内に多くの農家や直売所があることを初めて知り「地域の人にもっと広めたい」と感じたことから、講座修了生でグループを発足。区内の農家を１軒１軒訪ねて協力を依頼したり、区の助成を受けて、「ほどがや農産物直売所マップ」を制作しました。

マップづくりの他にも、グループが力を入れて取り組んできたのが、地産地消を通した地域交流の実現。「まちなか農家さんのほどがや朝市」の活動等を展開されました。
これからも「旬の野菜の販売や地産食品の情報を提供する拠点を設け、地域の人が世代を越えて交流できる場にしたい」と夢は広がります。

～活動の紹介～

『まちなか農家さんのほどがや朝市』

～その土地で採れたものをその土地で消費する～

日時：９月22日（金）・10月14日（土）・21日（金）
11月11日（土）・24日（金）
時間：９：30～（売切れ次第終了：小雨決行・荒天中止）
会場：保土ケ谷区役所前広場

区地産地消情報

★ほどじゃが焼酎の会

～活動のキッカケ～

ほどじゃが焼酎の会
大尾さん

事務局の大尾さんによれば、この焼酎は「区制80周年というお祭りに、保土ケ谷らしい素材で、みんなが楽しめる新しい名物を作ろう」ということで、当時の区長のアイデアがもとになっているとのこと。2004年の区制80周年を迎える1年前から準備を始めたそうです。

なぜ「じゃがいもの焼酎」だったのか。

保土ケ谷の峰岡町にはかつて農事試験場があり、国策でジャガイモの品種改良が行われ、明治から大正にかけ、保土ケ谷は種イモの一大産地となりました。昭和の初めごろまでは、北は北海道から南は四国まで買われていった記録が今も残っています。
この史実を後世に伝えようと、この『ほどじゃが焼酎』が開発されました。

活動では仲間づくりがポイント

保土ケ谷区連合町内会や横浜小売酒販組合保土ケ谷支所、酒問屋などに協力してもらい、ジャガイモの種類は、糖度が高い「キタアカリ」を使うことに決まりました。
その後は、協力してくださる農家さん探しからスタート。農家さんとは「事業の意味」や「思い」などの話をして意見交換も何回も行い、畑の手伝いをしながら自分たちも畑作業を体験しました。その後、もっと多くの農家さんに加わっていただくまで、さまざまな事を乗り越えて、現在はデパートで販売出来る様になりました。

ほどじゃが焼酎

開港ワイン

さらに、保土ケ谷では明治から昭和期にかけてぶどう畑が点在し、1902（明治35）年から、戦前まで皇室御用達の「皇国葡萄酒」を醸造してたそうです。こうした歴史を伝えようと５年前から、ほどじゃが焼酎につづく新たな地場産品を生み出そうと、「保土ケ谷産ブドウでのワインを造る会」の活動も始まりました。

◆講座&イベント情報◆

第4回　偕恵いわまワークス わくわくマーケット開催 & ボランティア大募集

■日時　11月11日（土）　10：00～14：00（雨天決行）
■会場　偕恵いわまワークス（相鉄線 天王町下車２分）岩間市民プラザ内
■内容　①… 4 年ぶりに地域のお客様を招いて行う「わくわくマーケット」を開催し ます！
豪華景品の当たる福引や、いわまワークスの自主製品販売、焼きたて パンの販売もあります。
キッズコーナーや地域作業所の各種販売も予定して います。 皆さまお誘い合わせの上、ご来場下さい。
②…ボランティア大募集です。 一緒にお祭りを盛り上げていただけませんか？
当日、販売補助などのお手伝いをしていただける方を募集します。 時間応相談、昼食等あり。

■問合せ ①②共に　偕恵いわまワークス わくわくマーケット実行委員会
TEL 045-336-0928　FAX 045-336-0929
■詳細　https://i-works.kaikei-en.com

地域活動を継続していくためのポイント、主に資金面について学べます！

第1回　今の活動を未来につなげるために（資金編）
第2回　はじめてのクラウドファンディング

■日時　第１回　９月３０日（土）　14：00～16：00
第２回　10月 7日（土）　14：00～16：00
■会場　保土ケ谷区役所地下会議室
■問合せ 保土ケ谷区地域振興課 生涯学習支援係
TEL 045-334-6307・045-334-6308

申込に関するお問合せは区役所まで

HP:QRコード

鎌倉極楽寺から長谷光則寺まで歩く「ほどがや発見ウォーク」

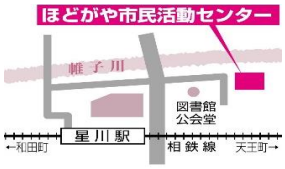
■日時　10月22日（日）　最終出発　9：30　解散予定　12：30
■集合場所　江ノ電　鎌倉駅ホーム　解散場所　長谷寺（江ノ電 長谷駅）
■参加費　500円
■申込　ホームページ、FAX（045-339-5120）参加者全員の氏名（ふりがな）、住所、携帯、電話番号を明記してください。
■問合せ NPO法人 保土ケ谷ガイドの会
■詳細　http://www.hodogaya-gaido.sakura.ne.jp/

ほどがやパソボラ「初めての初級講座」受講生募集

■日時　10月分：3日(火)，6日(金)，10日(火)，13日(金)，17日(火)，23日(月)　(9月20日締切)
11月分：6日(月)，8日(水)，13日(月)，15日(水)，20日(月)，21日(火)　(10月20日締切)
12月分：4日(月)，8日(金)，12日(火)，15日(金)，20日(水)，22日(金)　(11月20日締切)
■時間　9：30～12：30（1回3時間×6回）　**■募集**　各月8名（先着順）
■会場　保土ケ谷区川辺町5-11「かるがも」3階　**■参加費**　2,000円（テキスト代含む）
■申込　はがき、メールで氏名、年齢、住所、電話番号、マイパソコンの有無、希望日を記入。
[宛先]〒240-0001　保土ケ谷区川辺町5-11「かるがも」3階　保土ケ谷区福祉保健活動拠点内
メールボックスNo.19「ほどがやパソボラ」宛　E-mail:hsv14@sc.catv-yokohama.ne.jp
■問合せ　ほどがやパソボラ 佐藤 090-4412-4078（月～土9:00-18:00）

地域活動の情報を大募集！

ほどがや市民活動センター情報紙「OURS」は、年4回発行します。3月・6月・９月・12月（予定）
皆様の団体のイベント情報や活動の紹介などを掲載することができます。
詳しくはアワーズまでお問合せください。随時、配架先も募集しています。



※駐車場はありません

開館時間
・月曜日～土曜日 9:00～21:00
・日曜日/祝日 9:00～17:00
・休館日9/19・10/16・11/20

★情報紙アワーズを配架いただいてます！！
保土ケ谷区役所、保土ケ谷区内の地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザ、保土ケ谷区社会福祉協議会、地域子育て支援拠点こっころ、保土ケ谷図書館、保土ケ谷公会堂、岩間市民プラザ、横浜市内各区の市民活動センター、横浜市社会教育コーナー、保土ケ谷スポーツセンター、保土ケ谷国際交流ラウンジ、WEショップ星川店・天王町店、美容室カノン、ハッピースクエア、ふれあいショップクレヨン、かたびら・スペース・しばた、偕恵いわまワークス、星川郵便局、カフェ＆フラワー　ローズマリー、相鉄線（保土ケ谷区内の駅）、旭区社会福祉協議会、旭区民文化センター　サンハート、旭区市沢地区センター、ナイス住まいるCafe星川、JR保土ケ谷駅、NPO法人ぎんがむら、かながわアートホール、保土ケ谷公園管理事務所、MICHIBA、帷子番所、シルバー人材センター保土ケ谷事務所、狩場緑風荘、川島町公園こどもログハウス、瀬戸ケ谷スポーツ会館、かながわ県民活動サポートセンター（順不同）